

令和4年9月24日  
埼玉県ソフトボール協会  
競技企画委員長 三浦光二  
令和4年9月27日 修正

## 令和5(2023)年度埼玉県ソフトボール協会 競技計画(案)調整会議

### 1. ローテーション方式の見直し(案)

- (1) 埼玉県男子リーグの5支部持ち回りを県北支部にお願いする。  
◆令和4年度は大幅な赤字のため、決算書を精査し、運営方法の改善及び補助金の見直しを検討する。

(2) 関東学生女子春季・秋季リーグの開催を関東学生連盟にお願いする。

(3) ねんりんピックの5支部持ち回りから中央支部を外す。

理由:さいたま市は政令指定都市として別枠の出場権が与えられている

### 2. 競技計画(案)の作成について (主な内容)

(1) 熱中症対策として、7月・8月は県大会(予選会)を出来るだけ避ける日程としたい。

(ジョイフルスローピッチ県予選会含む)

(2) ねんりんピックの県予選会日程(6月→4月開催)に変更する。

理由:全国大会へ参加する競技団体に対し、埼玉県では6月初めの説明会に代表チームが直接、説明を聞き、手続きをスムーズに行うために日程を早める。

① 年齢60歳以上の制限及び出場資格については令和4年度の神奈川大会の要項を確認した上で、令和5年度の支部予選会から、県民総合スポーツ大会用の登録用紙を使用し運用する。… ねんりんピック用の大会要項(案)作成し次回の理事会で検討する。

(3) ニトリ JD.LEAGUEは令和5年度も埼玉県で3回実施予定。… 4月・6月・10月

(4) 日本男子リーグの決勝トーナメントを11月に埼玉県で初めて開催する予定。

(5) 鹿児島特別国体関東ブロック大会を8月に埼玉県で開催。…成年男女、少年男女の4種別

(6) 支部割当数は令和4年度の日ソ協登録(スーパーシニアは県登録)をベースに算出した。

(7) 小学生男女大会(予選会含む)は令和4年度の日ソ協登録チーム数から判断して、計画(案)の12チームにこだわるか、フリーが望ましいか小学生委員会の見解をお聞きし、割当数の見直し変更を協議する。

◆令和5年度は男女ともF(フリー参加)で実施する(詳細は競技計画(案)参照)